



かわむら きよお
川村清雄

たき
《 滝 》 1926-34年頃 油彩・キャンバス 198.0×73.0cm

2メートルにも及ぶ大画面に轟音を立てて水が流れ落ち、しぶきをあげている様子が見事に表現されています。近づくと水しぶきがかかりそうな迫力がありますね。作家はイタリア留学中に、明るい部分の絵具を厚く塗り、暗い部分は薄く塗るといったヨーロッパの伝統的な油絵の技法をマスターしました。滝の勢いを効果的に表現するためにこのような極端な縦長の構図に描いたと思われます。

- 1852年 江戸に生まれる。
- 1868年 徳川家達の奥詰となる。
- 1871年 徳川家派遣留学生として海外留学。
- 1876年 ヴェネツィア美術学校に入学。
- 1881年 帰国。
- 1889年 勝海舟死去。鎮魂の意を込め《形見の直垂》を制作。
- 1934年 奈良で没。享年83。